

PLAN	No.	60	-	3	事務事業名	図書館活動推進事業			細事務事業名	図書館活動推進事業			公的関与	2	シート作成日	平成31年6月24日					
	課名	図書館			グループ	図書			担当課長名	服部朋夫			シート作成者名	三浦由美子							
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業			<input type="radio"/> 3 整備事業			<input type="radio"/> 5 施設の管理運営			事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営			<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 施設の建設			<input checked="" type="radio"/> 4 経常的事務事業							<input type="checkbox"/> 2 一部委託			<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ						実施計画			事業の開始・終了									
		施策項目	生涯学習社会の形成						<input type="radio"/> 1 該当			昭和 60 年度 ~ 平成 年度			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	生涯学習関連施設の整備充実・有効活用						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等 図書館法、弥富市立図書館条例									
	個別計画																				
	事業の目的	対象(誰を・何を)						意図(どういう状態にしたいのか)													
		ブックスタートを始める父母および読み聞かせを行なうボランティア						読み聞かせ講座を開催することによって、父母に読み聞かせの意義を理解していただきます。また、読み聞かせボランティアを養成してお話の会を運営してもらい、児童の読書環境を整えます。													
事業の内容	父母に読み聞かせの意義を理解していただくための読み聞かせ講座の開催。児童の読書環境を整えるために読み聞かせボランティアの養成。																				
成果指標	①	指標名	読み聞かせ講座参加者数												指標名						
		指標設定の考え方	読み聞かせ講座を行い、父母の参加を広げます。また、読み聞かせボランティアが講座に参加することによって、読書の視野を広げます。						単位	人		指標設定の考え方							単位		
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度					
	実績	92	実績	66	目標	※	目標	95	実績		実績		目標	※	目標						
	目標	80	目標	※	目標	※	目標		目標		目標	※	目標		目標						
	予算費目	会計	一般会計						款	10 教育費			項	4 社会教育費			目	4 図書館費			
直接事業費			平成 29 年度決算額						平成 30 年度決算額						平成 ※ 年度予算額						
	国・県支出金			千円						千円						千円					
				千円						千円						千円					
				千円						千円						千円					
				30 千円						30 千円						千円					
		計(A)		30 千円						30 千円						0 千円					
人件費(B)	正職員工数・経費		0.750 人						0.500 人						人						
			5,175 千円						3,450 千円						0 千円						
	臨時職員工数・経費		0.000 人		0 千円				0.000 人		0 千円				人		0 千円				
全体事業費(A+B)		5,205 千円						3,480 千円						0 千円							

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	父母やボランティアがより気軽に参加できるような講座内容にする必要があります。		<input type="radio"/> はい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい			<input checked="" type="radio"/> いいえ
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	<input checked="" type="radio"/> はい			<input type="radio"/> いいえ
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい			<input checked="" type="radio"/> いいえ
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	今後も有効な事業として期待できると思います。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	マンネリ化しないように、新しい発想を取り入れた内容にする必要があります。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない			<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	ボランティア活動の促進が期待されます。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A
今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 3 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
当面の課題	父母のボランティア活動を促進するうえで、読み聞かせの重要性を一層認識していただく必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)					
課題解決のための改善計画	親子のふれあいのアイテムの一つとして読み聞かせの推奨をPRしていきます。					図書館でのボランティア活動の拡充を進め、さらなる事業推進に努めることが必要であると思われます。マンネリ化を打破するために新たな事業計画を立案し、親子のふれあいを深める場を提供することにより、地域に根ざした図書館活動の定着化を目指す必要があります。					
備考											